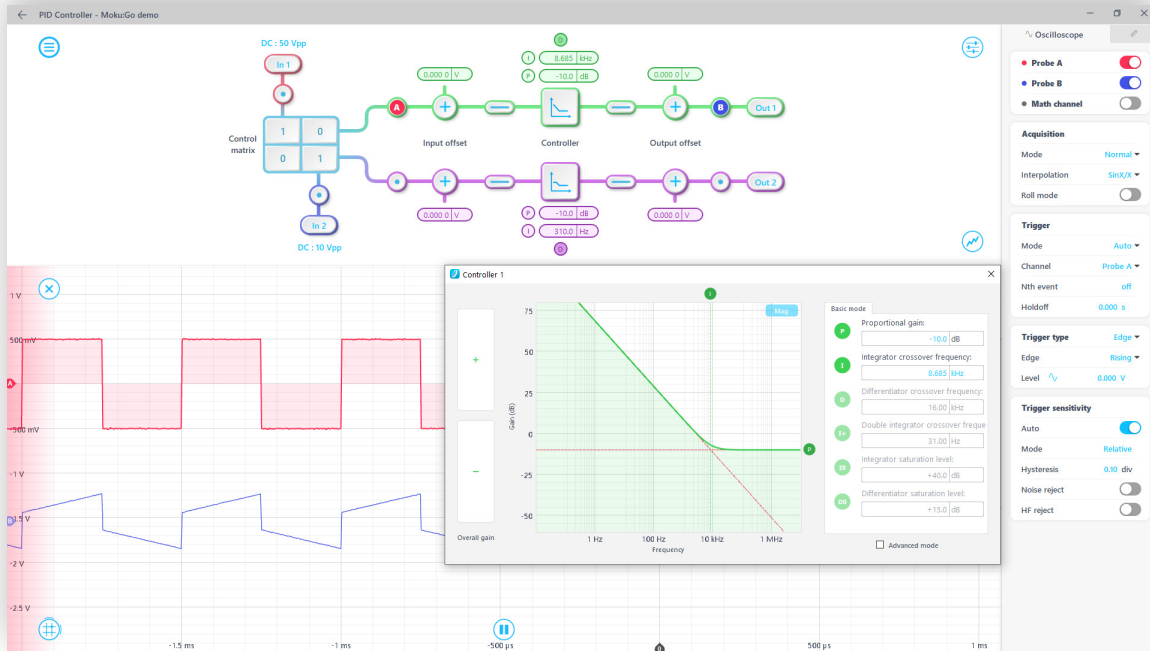




Moku:GoのPIDコントローラは、2チャンネルのそれぞれ独立したPIDコントローラを搭載、2.5MSa/s以上の出力サンプリングレートを実現しています。これにより、ロボットアームや電流の制御など、様々な用途に活用頂けます。直感的なグラフィックユーザーインターフェースにより、ボード線図上でPIDパラメータを直接調整することも可能。ユーザは内蔵のオシロスコープで、ボード線図上の変更や調整の結果をリアルタイムにモニタすることができます。制御システムの研究分野における最適なソリューションを提供致します。



汎用入力  
2入力 MIMO

出力サンプリングレート  
>2.5 MSa/s

DAC 解像度  
12-bits

位相差  
<30° @ 20 kHz

ゲイン設定  
リアルタイム

アドバンスドモード  
マルチセクション・ビルダ

## 特徴

- 2つの入出力チャンネル、そして2つの独立したPIDコントローラに、任意のブレンドが可能なコントロールマトリクスを搭載。
- インタラクティブなボード線図を駆使し、制御システムの周波数応答をリアルタイムに設計可能。
- プローブポイントを内蔵したデジタル信号処理チェーンのブロックダイアグラムを表示
- シングルまたはダブルの積分器と微分器を備えた高度なマルチセクションPIDビルダで、低周波および高周波のゲインサチュレーションが可能

## 仕様

- コントロールマトリクスリニアゲイン： $\pm 0.1 \sim \pm 20$
- 入力オフセット範囲：-2.5 ~ +2.5 V
- 出力オフセット範囲：-2.5 ~ +2.5 V
- ゲインプロファイル 比例 (P)，積分 (I) 差動 (D)，二重積分 (I+) 積分飽和 (IS)，差動飽和 (DS)
- 比例ゲイン：-60dB~60dB
- インテグレータのクロスオーバー周波数：312.5mHz~31.25kHz
- ディファレンシエーターのクロスオーバー周波数：3.125Hz~312.5kHz

## アプリケーション

- フィードバックと制御システムの設計
- レーザの周波数安定化
- 温度調整
- スキャンヘッド/サンプルステージの位置決め
- 圧力、力、流量、その他の制御